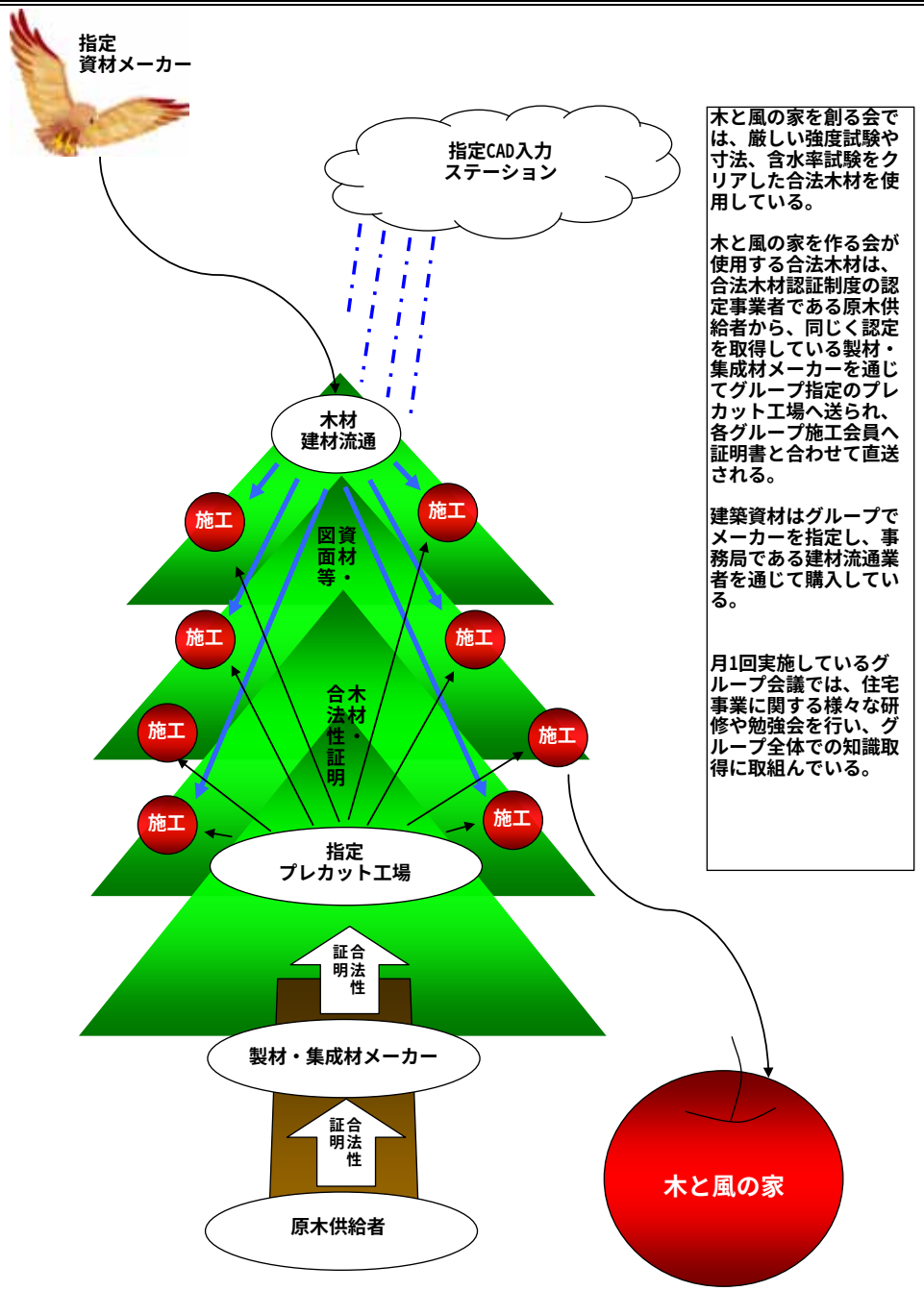
＜地域型住宅の生産体制に関する補足説明＞　　＜様式 2-2＞

1．地域型住宅の名称･対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 木と風の家		(地域型住宅供給対象地域) 大阪府全域(兵庫県一部含む)
2．グループの名称･結成年月 (必須)	(グループの名称) 木と風の家を創る会		(結成年月) 平成 7 年 6 月
3．代表的な地域材の 名称･産地･認証制度等 (必須)	(名称) 合法木材	(産地) 岡山県	(認証制度等) 合法木材認証制度
4．構成員の連携体制や、地域材供給の流れ等のフロー図等 (必須)			



木と風の家を創る会では、厳しい強度試験や寸法、含水率試験をクリアした合法木材を使用している。

木と風の家を作る会が使用する合法木材は、合法木材認証制度の認定事業者である原木供給者から、同じく認定を取得している製材・集成材メーカーを通じてグループ指定のプレカット工場へ送られ、各グループ施工会員へ証明書と合わせて直送される。

建築資材はグループでメーカーを指定し、事務局である建材流通業者を通じて購入している。

月1回実施しているグループ会議では、住宅事業に関する様々な研修や勉強会を行い、グループ全体での知識取得に取組んでいる。

注 1) 構成員の連携体制や、地域材供給の流れ等について、フロー図等を用いてわかりやすく説明してください。

注 2) 原則として、1枚に収めてください。